

報道関係者各位

三井不動産レジデンシャルサービス株式会社

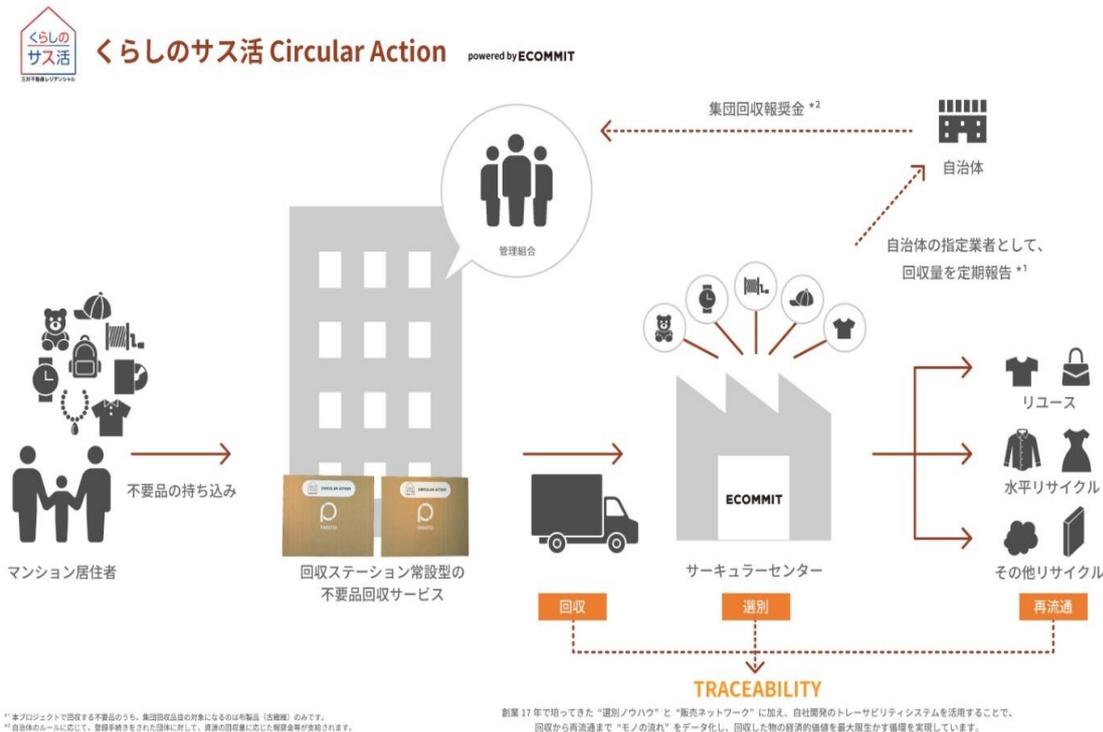
GOOD DESIGN AWARD 2024

2024 年度グッドデザイン賞「くらしのサス活 Circular Action」が受賞

三井不動産レジデンシャルサービス株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：世古洋介）は、三井不動産レジデンシャル株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：嘉村 徹）と株式会社 ECOMMIT（本社：鹿児島県薩摩川内市、代表取締役 CEO：川野 輝之）とともに、「すまいとくらしから循環型社会を実現『くらしのサス活 Circular Action』」にて、2024 年度グッドデザイン賞を共同受賞いたしましたのでお知らせします。

「すまいとくらしから循環型社会を実現『くらしのサス活 Circular Action』」

マンション入居者から衣類等を回収し、選別のうえ資源として再流通させる仕組み。人にとって最も身近な「すまい」の生活動線上に意匠性の高い回収ステーションを常設し、入居者の「くらし」に資源循環の要素を無理なく組み入れることで、入居者が気軽に便利に循環型社会へ参加することを可能にし、カーボンニュートラルの実現を図ります。



【くらしのサス活 Circular Action 仕組み】

<デザインのポイント>

1. すまいとくらしと調和するデザインの回収ステーションを生活導線に常設、いつでも気軽に資源循環に参加可能。
2. 1 棟月平均 250kg の不要品を回収、再資源化により焼却に比べ 78% の CO2 排出量の削減を実現。
3. 管理組合が集団回収団体として行政へ登録することにより、行政から回収量に応じた報奨金を得ることも可能。

<審査員評価コメント>

三井不動産グループが、すでに PASSTO というサービスで回収品の 98%超の再資源化を実現した ECOMMIT とタッグを組み、居住者、管理組合、不動産開発業者、行政、そして環境へのベネフィットと、五方良しを実現した循環型回収管理システム。手間がかかる割に利幅が低いという困難な状況下でサプライチェーン構築を実現させ、持続可能なビジネスモデルとして立地させたことは何よりも評価に値する。今後、より社会に身近なインフラとして広がっていくことを期待したい。

■三井不動産グループの SDGs への貢献について

https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg_csr/

三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境 (E)・社会 (S)・ガバナンス (G) を意識した事業推進、すなわち ESG 経営を推進しております。当社グループの ESG 経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society 5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。また、2021 年 11 月には「脱炭素社会の実現」、「ダイバーシティ&インクルージョン推進」、2023 年 3 月には「生物多様性」に関し、下記の通りグループ指針を策定しました。今後も、当社グループは街づくりを通じた社会課題の解決に向けて取り組んでまいります。

【参考】

- ・「脱炭素社会実現に向けグループ行動計画を策定」
<https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2021/1124/>
- ・「ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言および取り組み方針を策定」
https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2021/1129_02/
- ・「生物多様性方針を策定」
<https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2023/0413/>

*本リリースの取り組みは、SDGs(持続可能な開発目標)における 2 つの目標に貢献しています。



<お問い合わせ先>

三井不動産レジデンシャルサービス株式会社 経営企画部 TEL: 03-3534-3160